



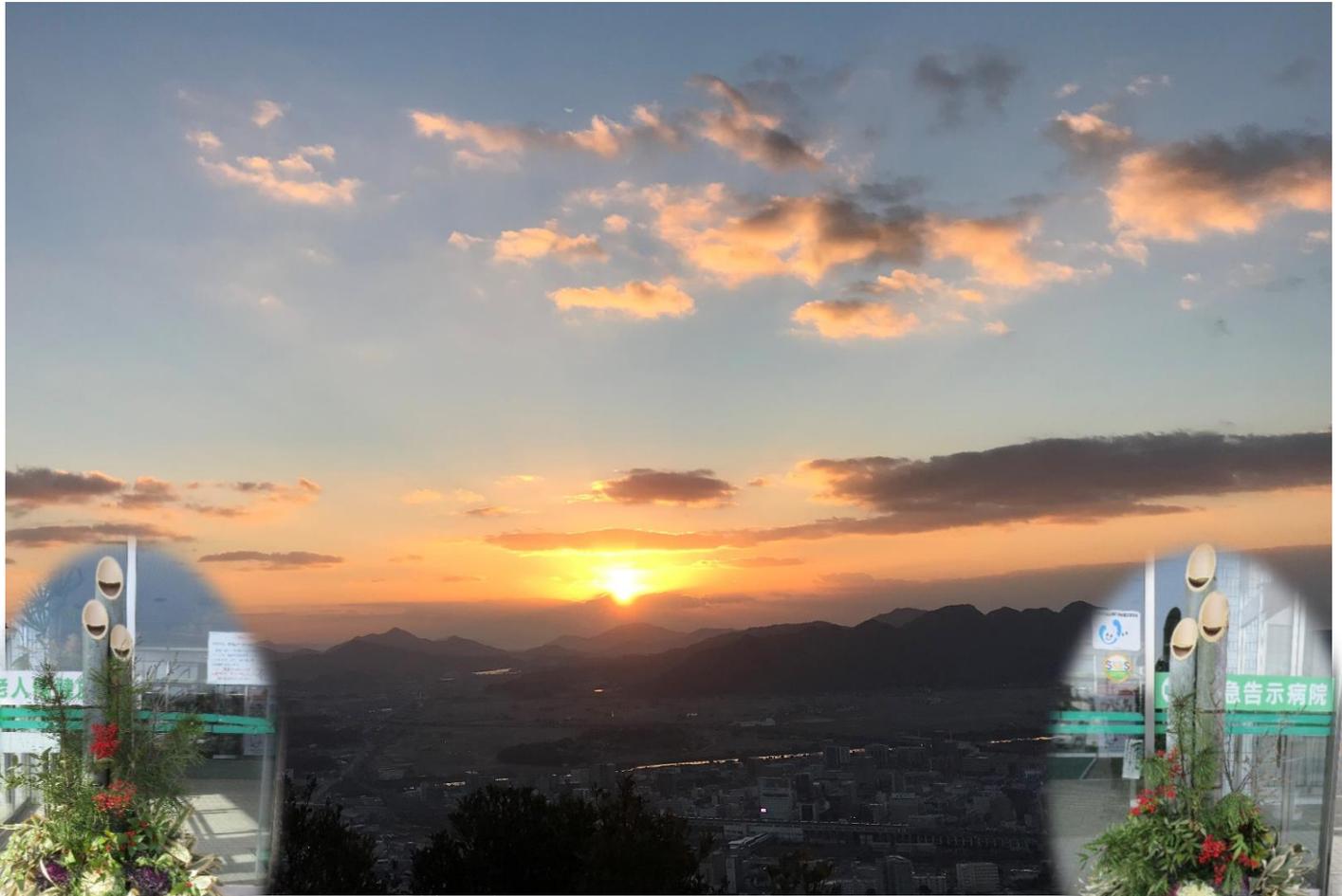
日本赤十字社

Onoda Red Cross

小野田赤十字病院広報誌

2018

1月号
Vol.246



雨乞山（山口市）初日の出（平成30年1月1日撮影）

病院正面玄関前 門松（平成29年12月19日撮影）

活動にかかわる全ての人々が共有する『日本赤十字社の使命』

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を達成するために
小野田赤十字病院が掲げる 病院理念 および 基本方針

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

<http://www.onoda-redcross-hosp.jp>

新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

社会保障と税の一体改革のもとで平成 25 年 12 月に超高齢化社会の到来を見据えた「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」が成立しました。以来、4 年に亘って、この法律に基づき、個人の尊厳が重んぜられ、患者の意志がより尊重され、人生の最終段階を穏やかに過ごすことができる環境の整備を行うための新制度として、政府主導のもと、都道府県ごとにその地域の実情に見合う『**地域包括ケアシステムの構築**』が図られつつあります。



院長 清水 良一

大都市へ若者が集中し、地方での医療および介護の担い手が減る中で、75 歳以上の後期高齢者の人口増加の勢いは止まらず、待ったなしで、今後も医療や介護を必要とする人は増えていく一方です。山口県においては乏しい医療・介護資源を有効に活用し、持続可能な社会保障制度を維持するために、市町ごとに「介護で対応できる人」と「専門的な医療が必要な人」を「信頼できるかかりつけ医」の目を通して峻別し、『**医療と介護の連携を効率よく図る仕組み作り＝地域包括ケアシステムの構築**』を具体化させようとこの 4 年間、議論が重ねられてきました。

山陽小野田市においては、市役所内に平成 18 年に既に設置されていた**地域包括支援センター**を本部とし、市内の主な中学校区に配置されている 5 つのサブセンター『①特別養護老人ホーム（＝特養）の**サンライフ山陽**：埴生中学校区、②**社会福祉協議会山陽支所**（近郊に特養のフクシア）：厚狭中学校区、③特養の**高千帆苑**：高千帆中学校区、④特養の**長寿園**：小野田中学校区、および⑤**小野田赤十字在宅介護支援センター**：竜王中学校区』が共同して、介護支援のさらなる強化に乗り出しています。一方、在宅医療および在宅介護の支援では、**小野田医師会の訪問看護ステーション**が、地域住民にとっての「かかりつけ医」と在宅医療を円滑に橋渡しするシステムとして既に機能しています。

これら、具体的に運用されている医療・介護体制は、この地域に全国平均よりも 5 年は早く超高齢化社会が到来することを見越して、行政ならびに医師会が先手で対策を練ってきた成果の一つといえます。

小野田赤十字病院も急性期から回復期、さらには慢性期までの医療を担うべく、10 年以上の歳月をかけて病床機能転換を図ってきており、健診業務と合わせて、日赤の使命である人のいのちと健康と尊厳を守る体制を整えてきました。**平成 30 年度からは急性期医療の外科医療で、2 次救急輪番制医療機関のサポートにも参加する予定です。**また、小野田医師会の訪問看護ステーションをサポートするためにも当院でも訪問看護業務に人員を配置し、もって、行政ならびに医師会と協力して地域包括ケアシステムの構築に貢献していく所存です。

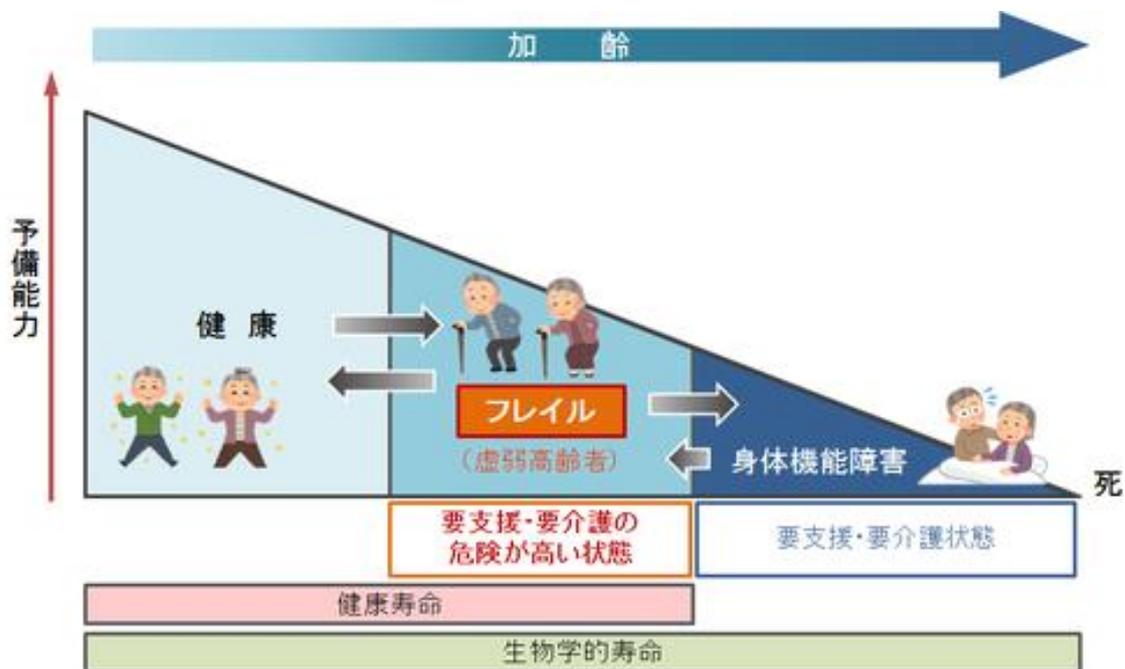
平成 30 年が地域の皆様にとって、安心して暮らすための幕開けの年となりますようお祈り申し上げます。

身体のおはなし

健康長寿の為の健康管理

～ 「フレイル」って知っていますか？ ～

新聞記事やテレビなどで見聞きしたことがある方もいらっしゃるかと思います
が、「フレイル」とは皆数年前から言われている概念で、筋力などの体の機能や生理的な機能が低下して、心身に活力が低下した状態をいいます。（下図参照）



葛谷雅文：日本老年医学会雑誌

現在、日本人の「平均寿命」男女共に世界最高水準ですが、自立した日常生活ができる期間を意味する「健康寿命」は、平均寿命に比べ男性で9歳、女性では12.4歳も短くなっています。健やかな老後を過ごすためにはフレイルを防ぎ健康寿命をできる限り延ばすことが大切です。フレイルの予防の基本は、3食しっかり食べて必要なエネルギーを十分とることと筋力をアップさせるような運動を無理のない範囲でコツコツ続けることです。

早くから予防を心掛け健康長寿をめざしましょう！



院内保育園きらら通信



12月19日に保育園でクリスマス会がありました。今年は、リトミックで歌ったり体を動かしたりケーキ屋さんでお買い物ごっこをしたりして楽しみました。



クリスマスの歌を歌っているとサンタさんが！！
怖くて泣き出してしまいうちもいましたが、プレゼントを貰って大喜びの子供たちでした。

先生がとっても可愛いクリスマスケーキを作ってくれました。子供たちは食べたくて待ち切れないのに我慢してもらって写真を撮らせてもらいました。



インフルエンザを予防しよう！

マスクを着用する



口と鼻を覆う



すぐに捨てる



顔をそらす



こまめに手洗い



インフルエンザは普通の風邪と違って怖い感染症。特に高齢者にとっては命にかかわります。まずは、予防。そして、かかったかなと思ったらできるだけ早く医師の診断を受けましょう。



外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

診療等に関する問合せ TEL: 0836-88-0221

FAX: 0836-88-0405 (平日8:30~17:00)、0836-88-2733(夜間・休日)



曜日		月	火	水	木	金
内科 8:30~11:30	1診	担当医	島袋 明子 9:00~11:30	担当医	野垣 宏	第1,3,5(金) 松原 淳 第2,4(金) 矢賀 健 9:00~11:30
	2診	南野 巧真 9:00~11:30	和田 一成	和田 一成		為佐 路子 9:00~11:30
	3診				福井/中村/民谷 9:00~11:30	徳永 良洋 9:00~11:30
午後 ※予約制				第4(水) 日高 勲 13:00~15:00		徳永 良洋 13:30~16:30
外科 8:30~11:30		清水 良一	佐藤 智充	中尾 光宏 水田英司(予約)	為佐 路子	清水 良一
肛門科	月曜~金曜 清水 良一 (要電話予約)					
神経科			第1,3,5(火) 樋口 尚子 10:00~13:00	第2,4(水) 渡邊 愛 9:00~16:30		
眼科 8:30~11:30			萩田 勝彦			萩田 勝彦
整形外科 14:00~16:00	第2, 4 木曜日 1月11日、25日					
神経内科		川井 元晴 第1~第3(月) 14:00~16:30 第4(月) 9:00~11:30				野垣 宏 13:00~16:00
皮膚科 13:00~16:00						沖田 朋子

行事予定

- 1日 当番医
- 4日 仕事始め式
- 8日 成人の日



- 9日 須恵校区民児協(老健)
- 10日 赤報会
新年会(老健)
池坊芳心会(老健)
- 16日 誕生日会(老健)
- 17日 国際人道セミナー
- 24日 ハルモニア・カラ(老健)
ショップすいせん(老健)
- 26日 お話しボランティア(老健)
- 31日 森田バンド(老健)



先月のボランティア(11月20日~12月20日)

11月24日 お話しボランティア(金子 紀恵様)	12月13日 山口あすなる腹話術協会 5名
11月29日 花柳流月の会 10名	池坊芳心会 4名
12月 6日 武居歌謡教室 12名	12月16日 ハーモニー倶楽部(門松設置) 4名
12月 8日 民児協(赤崎校区) 2名	12月20日 コール赤崎 21名

毎週月曜日 新聞紙ゴミ袋作り(一樹会)

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

*** 編集後記 ***

- ・今年の後厄から解放されるので、何かいい事が起こる予感がします。この病院に入職して10年。気持ちを新たに頑張ります。 益成
- ・久しぶりに風邪を引きました。少しずつ無理がきかなくなっている気がします。 木村
- ・今年が皆様にとって、素敵な1年になりますように…。 坂本
- ・インフルエンザにかかってしまったという話を、最近周囲の人からちよくちよく聞きます。手洗い・うがいなどまめにしようと思います。 国本
- ・あけましておめでとうございます。今年も家族の健康と幸せを祈願してきました。本年も幸多き年となりますように。宮崎

今月の料理

黒豆プリン

◆ 材 料 ◆ 2人分



素 材	分 量
・黒豆	適量
・黒豆の汁	100ml
・牛乳	150ml
・生クリーム	50ml
・粉ゼラチン	3g

作り方

- ① 器に黒豆をいれる。
- ② 黒豆の汁と牛乳をあわせ、鍋で熱する。
- ③ 鍋にゼラチンを入れて溶かす。
- ④ 鍋の火を止め、最後に生クリームを入れて混ぜる。
- ⑤ 器に注いで、冷蔵庫で冷やし固める。好みのトッピングをして完成。



～ 一口メモ ～

おせち料理に欠かせない黒豆には「黒い色で邪気を払い災いを防ぐ」や、「ママに達者で皺のよる迄長生きを」との祈りが込められています。黒豆に含まれるアントシアニンには肥満予防、疲れ目予防等の効果があります。せっかく用意した黒豆が余ってしまったときには、気分を変えてスイーツとして最後まで楽しませてはいかがでしょうか。

門松作り



今年も病院と老健あんじゅの玄関に『ハーモニー倶楽部』の方々に協力いただき、門松を設置しました。

お正月になると歳神様が、それぞれの家を訪れると考えられてきました。歳神様が訪れた家には幸運が舞い降りると言われており、歳神様が迷わずに降りてきてもらえるようにと、目印として門松を飾るようになったそうです。

歳神様が今年も皆様に幸せを運んで来てくれることでしょう。

ORC (オー・アール・シー) 2018年1月号

平成30年1月 1日 発行

発行所 山陽小野田市大字小野田3700

小野田赤十字病院

(TEL 0836-88-0221)

発行人 院長 清水 良一